

胎動する

見本市都市

見本市都市とは、市民生活の向上と産業の振興のための「まちづくり」がベースである。ところが、東京や大阪のような現在の見本市施設とその運営を前提に置いて考へると、一般に、施設が大きいとか小さいとか、つまり施設建設費の多寡についての議論が先行しすぎると嫌いがある。

要は、ハードな施設よりむしろ、それを運営していくソフトウェア・システムがどの程度可能であるかどうかを議論しなければならない。このソフトといった体にみあう衣としてのハードが逆に考えられなければならない。運営がどの程度こなしうるか、どのような官民あげての協力が得られるかが中心命題であるといえる。したがって、ソフトウェアの中味は情報を扱う人間であろう。

「人材の養成」こそ、見本市都市をつくるための緊急を要することである。優秀な人材を得ないと見本市都市というまちづくりは成功しない。

このまちづくりは、十年又は二十年後に役立つものであるので、二十年後に日本の社会の管理職となる現在の若者のなかに人材をみいださなければならない。ところが、このたびの総理府のまとめた「青少年の連帯感などに関する調査」結果によると、「あまり悩まずその日その日のんきに暮らす」という「生活満足派」が次第に増えているようだ。すなわち、別の表現をすると、社会とはひとことであって、自分とは何の直接的なかかわりもない、せいぜい他人に迷惑をかけずに生きるといった消極的生活倫理がみられ、社会全体のうちに、自己を統合する努力が放棄されていて、もともと、意識

のうちにすら上ってきていないといえる。このような若者があと二十年すると、おそらく、その社会は、活力が低下し、バイタリティを喪失し、経済界も安定成長からさらに、下降し停滞するのではないかとおそれる。なぜならいつの時代でも、社会に活力を与え、よりよいと望まれる方向にバイタリティが發揮されるのは、若者が原動力であると考えるからだ。

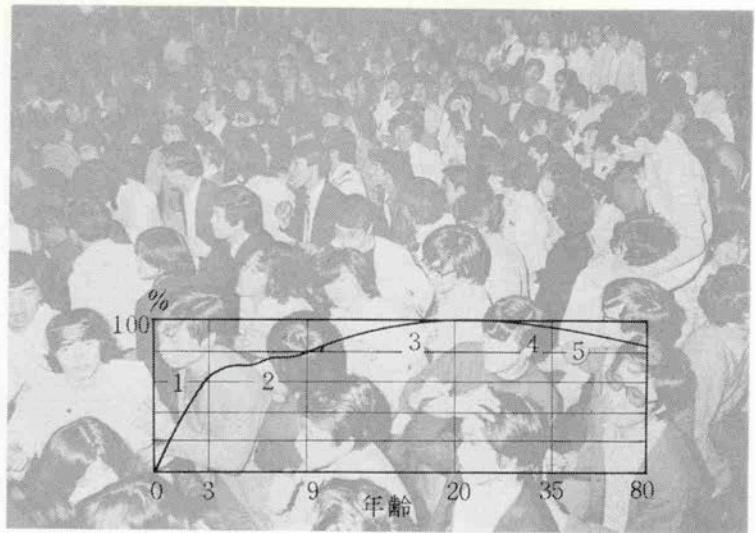
人間の成長といつたものを「体力と知力」の関係からみると、人生を八十年として五期に分けて考察できる。
第一期は〇～三才までの間で、脳が六〇%発達し、その子の一生の性格の傾向を決定する。三つ子の魂百までもといわれ、スキンシップの大切な期間。

第二期は二～九才で、脳が八〇%発達し、どんどんものを感じ、言葉を身につけ母国語していく。この期間は、自由に伸び伸びと発進し、周辺に気がねしないで天真らん漫、人間らしい創造的なものがあらわれる。

第三期は、九～二〇才で、体と脳が一〇〇%発達する。意志力と論理が備わり、世の中に気をつかいだしていわゆる思春期となるが、教育も肉体も一人前として社会で取り扱われる。

第四期は、二〇～三五才で、人生で一番充実した期間である。二〇才で完成した体力、知力をフルに活用して衰えを知らない若さあふれる経験を積む時期である。この間に、徐々に文化が醸成される。この十五年間で、人間らしい生活をしないと、文化を欠落した人間となり、この人は一生「文化音痴」となる。過去十五年続いた経済戦争といわれた高度経済成長時代に育った第四期の若者が文化を欠落してつぎの世代の中高年層となつて、日本社会のトップに立つと大変である。まさに、英國病が発生するのではなかろうか。

第五期は、三五～八〇才で、三五才を過ぎると、体力知力ともに急速におとろえ「豊富な経験」といったフライターを唯一の頼りに人生を送ることとなる。自己保存、自己防衛の術を本能的に図るようになり、第四期で



人間の脳の発達曲線

教育と違つて投資効率のまことに悪いものであるので、「時間のムダは悪である。急ぐことは善である」といった生活信条を反省しなければならない。いわゆる効率社会から脱出する必要がある。この「メリット」を求めるには、人間らしさを失つてしまふものであることを知らなければならぬ。つまり、すべてがつぎの行動のための手段としてみなされ、生活の一コマ、一コマを楽しむといったゆとりのない、いつもにかを追い求めてセカセカした効率社会の中にドップリと浸たり、結果のすぐであるもの、答のわかるものののみを追いかけ、時間のかかる、結果のなかなかでこない文化といったものを欠落してしまつてゐる。

見本市都市とは、十年から二十年の年月をかけ、将来のまちの発展に役立てるものであるから、消極的な生活倫理や効率主義の信条を中心にして、人間らしさを忘れて、物を追い求め、他人に対する思いやりなどくそくらえで「関係ない」との一言で、自分だけの小市民として、こじんまりとまとまつた生活を暮す若者に、活力を与えることから始められるべきではなかろうか。

そのためには、市民のひとりひとりが、人間の倫理的な美的な価値を枯れさせないよう、物欲以外何もない動物的人間にならない努力をすることが必要であろう。また、行政も、積極的に市民の生活文化に活力を与えるような手立てを行うべきではなかろうか。さらに、経済界も、リーダーシップの發揮と後継者の養成に力をそそぐべきだ。ファッショング都市といわれながら、人材養成のための環境芸術大学を設置しようとの運動すらみられないのは残念なことである。

市民も行政も経済もさらに、政治までが「守り」の姿勢に入り「攻め」のバイタリティの喪失がみられるのは、総理府の若者の意識調査ばかりでないといえよう。

ローマは一日で成らず。見本市都市はまず積極的な人間らしい人材の養成から地味な活動が開始されなければならない。

（おわり）



■ファッションレポート(4)■

肝心なのは 着る楽しさ、 作る楽しさ。

金子正男(ジャヴァ企画開発室)

最近、何か映画を観ましたか？ 気に入っていますか？ ありますか？ ぜひ読んでみた
い本はありますか？ という質問に「別に……
とりわけありません」と答える人は多分ファッショ
ンには無関係な人なんでしょう。

なぜ、こんな話から書き出したかといえば、服
作りとはインスピレーションをいかに商品化し、
よりマス化するか、それによって売れるか、とい
うことが問題であってそれには映画・音楽・本の
世界は必要不可欠な条件だからです。でも、最近
の市場はいつもいつもこの欄でいっているよう
に何か味気ないのです。これでもか、これでもかと
いうような商品が多すぎて、肝心な部分がなにも
ない……そんな気がするのです。肝心な部分とは？
それは『楽しみ』それだけです。作る樂し
さ、着る樂しさ。なぜ、こんな単純なことを忘れ
てしまっているのでしょうか。

生活部分に心の余裕がない、これが原因だと思
います。何回かこの頁に僕は僕なりの考え方を書
いてきたつもりです。こうしてファッションを語
る時が僕は一番楽しい、と同時につらいことの一
つです。ファッション自身を仕事にしているから
それは当り前の話ですね。では、最も楽しいこと
は何か？と尋ねられたら、『映画を観て回想し語
る時、音楽を聞いている時、イネムリをしている
時、外国の色々な部分を見たり聞いたりする時、
そしてそんな世界からファッションイメージを作

る時、そのファッショニメージを商品化する時、市場に商品が並べられた時……最終的にはファッショニを語る時が一番楽しい」と答えます。僕自身の個人的な楽しみは結局はファッショニに戻つて来るが生活部分には、かなりの余裕をもつて暮らしているつもりです。

たくさん映画を観て下さい。いろんな音楽を聞きましょう。話題の本だけでなく、もっと読書にいそしみましょう。きっと、ファッショニなんて思つてゐる方も、わかつて来るでしょう。着る楽しさ、語る楽しさが。そうです、ファッショニとは生活のすべてなんですから。

着る人と作る人が一体化になる。これこそ、僕たち服作りにたずさわる人間にとつて売り上げ報告なんていうものよりも最も必要とする肝心な部分なのです。着方のルールなんでものより、もつといろんなものにトライしてみることが大事なんです。装う楽しさを十分に發揮できるのは人間に与えられた特権なんですから。



肝心なことは<楽しさ>を忘れない精神。映画も、音楽も、生活すべてが、ファッショニのこやしになるはず。毎日の暮らしの中から生まれる<その人らしさ>が、押しつけになりがちなファッショニを本来のファッショニに戻してくれる。余裕ある心で<自分らしさ>を試してみましょう。(写真提供/ジャヴァ)

ニュース漫画「神戸新聞『笑点』」を
必死のパッチで描き続けて七、〇〇〇回（二〇〇年）

たかはしもう笑品集

内 容 「最新カラーマンガ」（9頁）

「笑点20年」（36頁） 「似顔絵一〇〇人」（54頁）

二、五〇〇円
〔送料二〇〇円〕

「ニュースマンガ家の一日」（4頁）

お申込みは「たかはしもう出版会」（月刊神戸つ子編集部内）
送金方法／太陽神戸銀行三宮センタービル支店普通預金一一五二一七〇四「たかはしもう出
版会」または月刊神戸つ子あて現金送金してください。

●福祉時代の幕開けです。あなたも一冊どうぞ！
欧米の心身障害者を訪ねて

世界の福祉施設

橋本 明著 △社団法人家庭養護促進協会事務局長▽

△カラーページ、本文二二〇ページ、定価 一〇〇〇円▽ 送料 二〇〇円

お申込みは月刊「神戸つ子」編集部まで。

神戸市生田区東町一一三の一 大神ビル七階 △（三三一）二二四六

振替口座 神戸四五一九六

★神戸ファッション市民大学OBによるグループ

<神戸のファッション都市化をめざす>

K. F. S. news 14

事務局／神戸市生田区元町通2丁目37村田ビル
デザインルームナカハラ内 TEL 391-4768

ムードで動く経済動向とファッション

石野 成明氏 <石野証券社長>



K・F・Sのマンス

リーサロンも回を重ねて、十一月は講師に、石野証券の石野成明社長を迎えて今年最後のゲストタイム。

「経済の動向も、ファッションの動向も、多岐にわたって掴みどころがなく、私は20数年この道でやつて来たのですが、どちらも非常に社会ムードに左右されやすいですね。

ファッションにはまだ、ボエジーがありますが、経済は冷徹でありまして、悪いムードに引っぱられると、5の力が10の力をだしても引きあがらないというところある。

現在では、景気と不況はテクニックで操作できるところまで来ていますが、加熱経済を抑えるのは非常にムツカシイ。今は中だるみ状態。GNP（国民総生産）が、1年を1・3月、4・6月、7・9月、10・11月の4部において、今年は、1・3月に3.4%の成長率があり、これはアメリカへの車の輸出、ヨーロッパへの鉄工品の輸出から立直りをみせるかと思っていたのが、4・6月は1.1%の成長率、7・9月は1%ダウンして来た。

これは国際通貨の問題がからまつて、今、日本銀行が円を高くならないように押えているので輸出が伸びる。ところが諸外国では経済の破壊にやつてきたと、EECの日本鉄工のしめだしや、特別関税を考えだしている。政府も開発途上国へ新しい通貨を貸しだしてバランスをとろうとしているけれど貿易収支にたよれない。

さらに10・11月は、北海道、東北の冷害、国鉄、電々公社の大巾アップと、いろいろ落

ちこむ状勢があり3カ月連続で行くと非常に、景気のムードが悪い。これを立ち直らなければ、個人投資と、個人消費しかないので、個人消費の伸びない理由は春闘の賃上げの伸びがわるく、不景気やからと金を使わない。何とかここで政府が景気刺激策をとつて電力発電投資や鉄工投資に（政府が安い金利の資金を融資する）カネを出すような手を打たないと、日本経済の失速が起きる。といつて昭和初期のような恐慌は起きる訳でなく、それは、不景気を景気になおすテクニックが必要なんです。

物価をとるか、景気の刺激をとるか。物価は多少上つても、景気を刺激できる。公共料金の値上げを除くと、コストパッセンジは経営努力で、卸売物価、輸入物価、円高を考えても落ちついた状態なので、11月は刺激策、1月にオペックの石油の値上がりがあるのでその後2月はひきしめ策という周期を作つて行くといったところでしょう。アメリカが、カーター大統領を選んだので世界の経済を左右する国のことですから、カーターの施政方針演説は非常に重要ですね。アメリカは大変な農業国で、食糧を持っているというこの条件は、石油国も、ソヴィエトなら最終的に食糧では頭が上らないのですから…。

まあこれからは、自動車の時代から原子力エネルギーの平和利用、原子力プラントの輸出といった方向へ動くでしようから、そういう事業が新しい国際経済を作つて行くと思います。」

● 12月マンスリーサロン
12月30日（木）午後6時30分
かき十会費￥5,000

の愛のデイト★



★あふれるミナトコウベ★

イタリアのムードが溢れる洒落たコーナー。



★ピザパーラー

イタリコ

さんちかタウン ☎ 391-5069 第2.3水曜休み
A.M 10:00~P.M 9:30

いつも2人で歩く道。そしていつも行くお店。



★ティー&スナック

エポック

生田区元町3丁目浜側 ☎ 331-3694
A.M 9:00~P.M 8:00

CHRISTMAS★

★星降る聖夜の

★☆やさしさ★楽しさ

本当の神戸っ子に古くから愛されている味



★レストラン

ハイウェイ

トアロード東京銀行南隣 ☎ 331-7622
A.M 11:00～P.M 9:00 月曜休み

129

イヴの夜、シェフの心のこもったお料理を
MENU DE NOEL (クリスマス特別メニュー) 8,000円



★フランス料理

ピエトロ ラ・リヨン

生田区山本通 2-40-1 ☎ 221-2727
A.M 11:00～P.M 11:00 月曜休み

★MERRY C

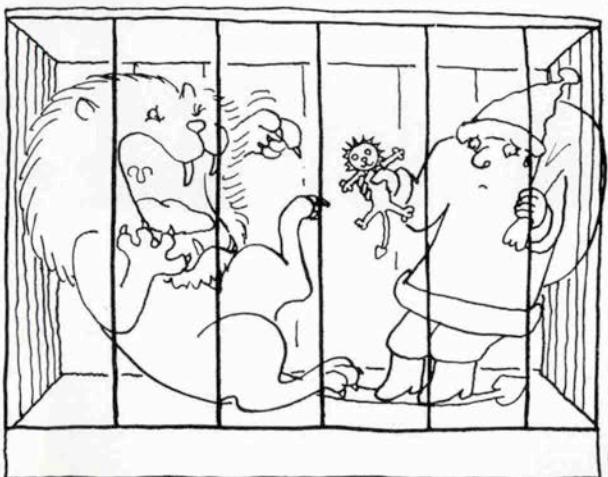
第六話 さンタクロースなんて来るもんか

絵と文*岡田淳

「サンタクロース？ そんなもの来るもんか。だつて、パパがサンタクロースなんだ。」 というのがこの時代の子どもの考え方です。

ところが、ごく一部の子どもたちは、今でも、サンタクロースの実在を信じています。そして、そのこどもたちの所にだけ、実際サンタクロースはやってくるのです。サンタクロース、彼は一種の超能力者で、自分を信じている子とそうでない子を、一瞬に見分けます。

クリスマスの夜、彼は、またたく間に、自分を信じているこどもたちの枕元にテレポーテーション（瞬時空間移動）を行い、プレゼントを置いてくるのです。もちろん、これは口で言うほど楽な仕事ではありません。精神の極度な集中の連続は、苛酷な労働です。おまけに、超能力者といえども、失敗もあります。何しろ、一晩のうちに、何千といふこどもの枕元に立たねばならないのです。何回かは、商店街のまん中や大小舎の中



に現われてみたり、交番のおまわりさんの目の前に瞬時空間移動して泥棒とまちがえられてみたりしなければなりません。

夜明けには、もうへとへとなつて、我家に帰つてくるのが、サンタクロースのクリスマスなのです。

仕事

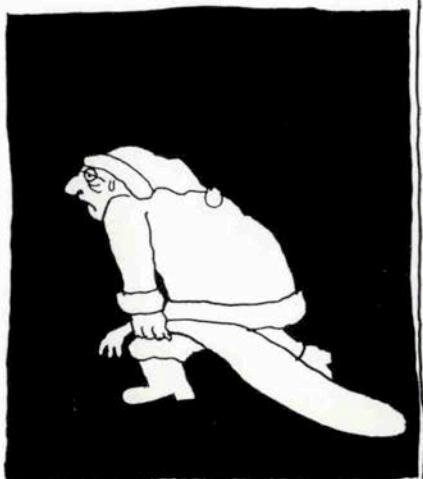
仕事を終えて、ボロ布のようになつて、疲れきり、やつと自分の部屋にたどりついたサンタクロースがベッドにもぐりこんだ時、ドアが、ノックもされずに開きました。入つてきたのは、サンタクロースの息子です。この時、彼は、重大な失敗に気がつきました。息子へのプレゼントを、すっかり忘れていたのです。

自分のパパが、サンタクロースであることを見らない息子は、尋ねました。

「ねえパパ、ぼくんとこ、まだサンタクロース、来ないよ。」

疲れきつたサンタクロースは、息子に、何か気のきいた言い訳を言おうとして、言葉を探しました。しかし、うまい言葉が見つからず、しだいに、この場の状況そのものに腹が立つてきて、とうとう苦虫をかみつぶしたような顔で言いました。

「サンタクロース？ そんなもの、来るもんか。だって、パパがサンタクロースなんだ。」





写真は全て「黄金狂時代」の中で名演技を見せるチャップリン

今。チャップリンで頭がいっぱいのこと

淀川 長治<映画評論家>

58

目下のところチャップリンの原稿のことで頭がいっぱい他のことは手につかない。

というのは実は嘘でチャップリンの原稿を（ゆつくり落ちついて）書きたいので他の原稿ばかり書いている。

早く他の原稿をかたづけてチャップリンの原稿が書きたい。他の原稿を（かたづけて）といいういかたはまったく礼をわきまえぬいかたながら、チャップリンとなると他の原稿が軽く思えるのだからそういういかたに思わずなってしまう。

チャップリンは私にとっては（神様）である。いまチャップリンといっただけで……もう「モダン・タイムス」（一九三六）の主題曲が耳にしのびこんできた。かるやかな流れのようなメロディ、それとバレエの舞台を思わせる（愛のテーマ）のメロディ。

しかし考えるとチャップリンは無声映画のそのサイレントの喜劇の王様である。そのチャップリンに、チャップリン映画の彼の作曲のメロディから場面がよみがえるということは思えばチャップリンの偉大さは底知れない。チャップリンは、ソフィア・ローレンとマーロン・ブランドの「伯爵夫人」（一九六六）の監督をもつて八十年のチャップリン映画をのこしている。

一九一四年（二十五才）から活動写真に出演し、その初めの十一本まではヘンリイ・レアマンやマック・セネットが監督したが、十二本目からは相手役のメーベル・ノーマンドとチャップリンの共同監督……そして十三本目の「雨のごとく」（一九一四）からはもうチャップリン自身が一人で監督した。だからチャップリンは自分自身の主演映画（そしてほとんどの原作も）これを六十六本監督し、「巴里の女性」（一九二三）と「伯爵夫人」だけは主演しないで監督という経歴。

とにかく大正三年（一九一四）からスタートして昭和五十一年（一九七六）の今日にいたる迄チャップリンがまだ現存してその映画生命を失っていないということは驚くべきことである。現在八十七才。



めてそれが今も失われていないということは驚くべきことであり、時をへるにつれチャップリンの偉大さはますます注目される。

チャップリンは、昔を振り返り「私はまじめな花形役者になりたかったのだ。喜劇俳優になろうとは夢にも思わなかつた」と云つてゐる。

フレッド・カルノ一座で『英國の寄席の一夜』の酔いどれ紳士を演じたことが、私の運命をきめた。と云う。

それでチャップリンが生涯で一度は演りたかったのが「イエス・キリスト」「ハムレット」「ナボレオン」ということも本当だったのであろうし、はるか以前に「イエス・キリスト」を演じたかったというチャップリンに私は底知れぬ魅力と興味を感じてしまう。

チャップリン映画に引きつけられるのにはいろんな魅力の要素があるが、彼の七十二本目の映画『巴里の女性』（一九三三）でチャップリンは長年の相手役のエドナ・パー・ヴィアンスを主役に悲劇を監督したあと二年たつてから「黄金狂時代」を監督及び主演したが、この映画でチャップリンは自分の靴の片足を食つちまつた。これはひょっとするとチャップリンはこの映画を自分の最後の喜劇と決意したかとも思えなくはないのである。自分のトレード・マークを食つちまつたのだ。つづく「サーカス」も「街の灯」もどこのチャップリンの総決算的な最後の覚悟が見え「モダン・タイムス」にいたってはハッキリとこれがうかがえた。「サーカス」から映画はトーキー時代に移つてゐる。チャップリンはトーキー嫌いだ。

さてそれからの「独裁者」「殺人狂時代」「ライムライト」などの一本もがこれが最後の覚悟を思わせた。つまりチャップリンの「黄金狂時代」からあの作品はすべて映画の上でチャップリンがもうこれで引退するのだといふ覺悟が見え、そのきびしさがむしろ「街の灯」を見ていても涙を誘う。さてチャップリンをこれから二〇〇字詰で三〇〇枚の原稿。どうなることか。

女体自暴

△53▽

フロントガール

文・細川 董たんす
え・浅野 俊一

女子大学という處は面白いというか、女性中心に出来てゐるというか、全く不思議というか、男専用便所といふものがいいのである。すくなくとも、小生が勤務していた女子大はそうであった。

二十年近くいた間、そうであった。去年やめたのだから、恐らく今もそうであろう。

男の僕が小便をしていると、大便所の中から、すさまじい音が聞えてくる。

まさか象がはいつてゐる訳はないのに、何とも恐るべき音である。快音だ。

ボタン！ プー！ ザー！

ザーというのは水洗の音ではない。小便の音だ。私はどんないかつい男の先生が出てくるかと、おのが小便の時間を延長して待ち受けた。すると、出て來たのは、蚊のなく様な上品な音声で源氏物語など講義なさるそれは

それは高貴な、国文学のえらい教授女史であった。女の助手、学生から老教授女史まで、二十年間に、私もなんどの女勤務者のあの排泄音を聞きおえてしまつた。

もうこれ以上聞きたくなつた事も、私が女子大をやめた事に大いに関係があると思つていただいて結構であ

る。かくして小生は、女子大の便所を題材に長篇小説が書けるくらい材料に事欠かない。便所の想い出は尽きない。

学生二人が同一便所から出て來たぐらいで読者は驚いてはならぬ。僕の一番ピックリしたのは、立ち小便をしている学生を発見した時だ。

女の小便の穴の位置と、従つて小便の飛ぶ方向については詳細に論するひまはここではないが、立ちションの出来る女というものは相当穴が前上部に付いてる自信のある事は事実である。

立ちションを少なくとも近代的男便所で正しく行える女性はそう多くはないのである。

私はそう信じている。この確信を証明するためには、トイレの話が出たついでに、ここで私はどうしてもトイレで大便をしながら、私のはいつているのも知らずトイレに顔をなおしにはいつて來た学生たちの会話を、次に資料として読者諸君に提供しなければならぬ。

* * *

「A子！ あなた何つき？」

「もちつき。」

「いくらお正月が近いからといつて冗談いわないでよ。私達、上つき下つきの話してんのよ」

「あつそう。」

「早くいいなさいよ あんた何つきか。」

「私、上つきでも、下つきでもないわ。」

「へえ？ それじゃ何つきよ。」

「前つき！」

「前つき？ そんなの聞き始めよ。」

「そう、私上つきを通りこして前つきなの。私、スゴー

ク真正面に穴がついてる訳。だから寝たり、馬乗りになつたり、だめなの。立つてするのが一番。」

「そういえば、私分の気がするわ。ちょっと見てごらんよ、A子のジーンズの股の処、彼女やせてキツネみた

いな顔してゐるくせに。」

「キツネは余計よ。」

「いや、失礼。体やせてるくせに、あそこは、グーと前上方に向つてもり上つてゐる」

「ほんとほんと」

「いやねえ。」

「ほんと、ワレ目が如何にも前についてる感じじやない？」

「そういうわれればそうだわ」

「私達のはストーンと谷間が落ち込んでしまつてゐるわ！ 貧マンつて私達のこというのかしら。心配になつて來たわ！」

「そんなことないわよ」

「男の人って、そんなとこばっかし見んのかしら？」

「そら、あんたの彼だけよ」

「よしてよ。変態みたいに。」

「でもA子がもてるの、案外そんな所に原因があるのか

もしないわ。A子のは福マンよ。キットそよよ」

「それに第一立つて出来るなんて便利じやない」

「ほんとほんと。ちょっとトイレの中だつて出来るしさ」

「トイレの中はないでしよう。そんなくさい所ではやらなゐわよ」

「そんなら、どんな所ですよ。」

「野外」

「野外つて？」

「内緒」

「意地悪！」

こんは会話を盗み聞きしてA子が前つきなのを知つた

私はやがてA子と親しくなり、野外の場所を聞き出す事が出来た。

彼女は、公園のパックネットの金あみにもたれてやる
というのである。

或る時は、金あみをはさんで、金あみにしがみついて
やつた事もあるという。さぞかし金あみが鳴つたこと
であろう。

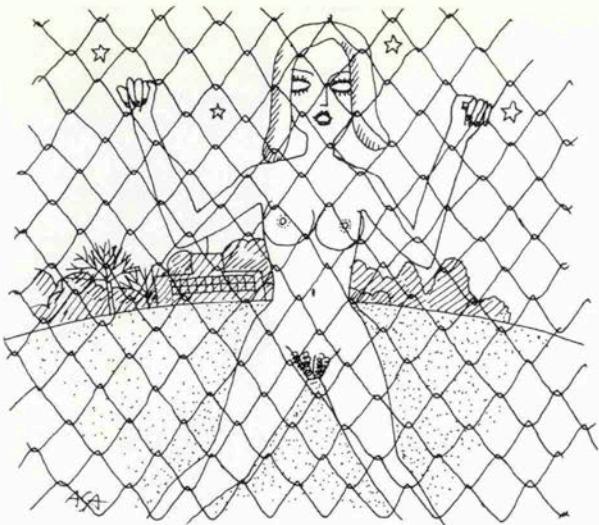
最近、下腹の出て来方が激しくなつた小生にとつては
他人事ではない。

相手がA子のような上つきを通りこして、前つき女だ
つたらさぞかし楽であろう。

かくして小生は、最近、ホテルのフロント係の女の子
を物色している。何故なら、彼女達こそ、フロントガ
ルだから。

冗談はさておき、小生が前つき女を求めてさまよつて
いるとは切実である。

我と思わん方は神戸つ子まで申し出ていただきたい。



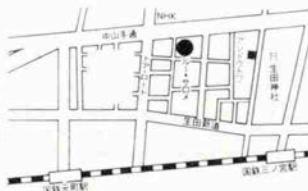
19世紀末、ヨーロッパに咲いた知性の華 そして今、彼女がふたたび生まれる

ルー・サロメはファミリーな集いを大切にした会員制クラブです



Lou Salomé

12月19日
OPEN



お問い合わせは

（アンドウトウ）神戸市生田区中山手通2-75 伊藤ビル1F TEL (078) 391-8639 (AM5:00～PM1:00)

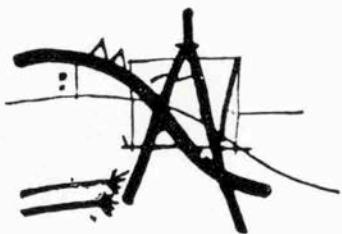


ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを！

三恵洋服店

元町4丁目 TEL (341) 7290

額縁絵画・洋画材料 室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北
トア・ロード
331 1309・6243



べっ甲美術品とアクセサリーの専門店

太田鼈甲店

元町1丁目 TEL (331) 6195

本店 大丸前・三宮神社東
TEL (33) 5677
(毎週水曜日休み)
支店 さんちか味ののれん街
TEL (33) 5233
(第3水曜日休み)

お
す
し
て
ん
ぶ
ら



火
焚
室



営業時間
A.M.11.30～P.M.9.00